

THE DAY



NEWS LETTER

2024 / 12 / 1 Noboru Morishige

YouTube 森繁昇チャンネル



友達、親戚、家族、兄弟姉妹、このレターを読んでくださる皆さん 2024年12月1日

急に寒くなって来ました。皆さん、その後元気でしょうか？皆さんが元気にしてしておられることを心から願っています。

「クリスマスおめでとうございます！」

何？「メリークリスマス」ってのは時々聞くが、「クリスマスおめでとう」って聞いても、ちょっとピンと来んなあ。何がめでたいんだ？正月から始まる「おめでとう」は、どれもわかるが、「クリスマスおめでとう」ってのは全くわからん！

新年あけまして、おめでとうございます！ご成人、おめでとうございます！ご卒業、おめでとうございます。ご入学、おめでとうございます！ご就職、おめでとうございます！「ほら、これは、みなめでたいことだよなあ。それでも「クリスマスおめでとう」は、わからん！誰か説明してくれんかのう？

「はい、説明させてください。」

クリスマスというのは、一般的には、クリスマス(Christmasのことばの最初の部分)、すなわちキリストが生まれたのをお祝いする日なのですね。キリストの誕生は聖書に書かれていることですが、クリスマスという言葉自体は聖書には書いてありません。多分後になってつけた言葉でしょうね。

しかし、そのキリストが生まれたことがなぜめでたいのでしょうか？

キリストという言葉はギリシャ語であって、ヘブル語のメシアにあたります。それは「世の救い

主」という意味で、英語読みはメサイヤです。毎年12月になったらよく歌われるヘンデルによるあの大曲「メサイヤ」のことです。人類の救い主の歌!!

キリストの誕生がなぜめでたいのか？それは、神であるキリストが人となって、この地上に生まれた理由にあります。

キリストの誕生がめでたい理由

それは、聖書の一番初めの書、創世記に始まります。

聖書に書かれてある全ての事は、創世記1章1節「初めに、神が天と地を創造した。」に基づいています。その言葉は真実で、現実です。もし、仮にそうでなければ、その言葉の後に書かれてあるすべてのことが本当でなく、また現実ではないということになります。

救い主の誕生が、なぜめでたいのか？そもそもなぜ救い主が必要なのか？ということです。

男と女の創造

創造のはじめから、神は、人を男(土地のチリから造られた)と女に造られたのです。(マルコの福音書6章10節、詳しくは、創世記2章を読んでみてください)

必ず死ぬ

「神である主は、人に命じて仰せられた。『あなたは、園のどの木からでも思いのまま食べて良

い。しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。』 創世記 2 章 16 節 17 節

※「主」とは、天と地の全てのものの造り主なる神、その全てを支配しておられる支配主なる神

この木の実だけは食べてはならない。食べると死ぬ。神に逆らうと死ぬ！ その他のすべてのものは、何でも、好きな時に好きなだけ食べることができたのにもかかわらず、人は、神に逆らってその木の実を食べたのです。

悪魔の嘘と誘惑に負けた男と女、アダムとイブ

人が神に逆らうまでの経緯がありました。

「さて、神である主が造られたあらゆる野の獣のうちで、蛇が一番狡猾であった。蛇は女に言った。『あなたがたは、園のどんな木からも食べてはならない、と神は、ほんとうに言われたのですか。』女は蛇に言った。『私たちは、園にある木の実を食べてよいのです。しかし、園の中央にある木の実について、神は、「あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ。」と仰せになりました。』そこで、蛇は女に言った。『あなたがたは決して死にません。あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなた方が神のようになり、善悪を知るようになることを神は知っているのです。』そこで、女が見ると、その木は、まことに食べるのに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかに好ましかった。それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。このようにして、ふたりの目は開かれ、それで彼らは自分たちが裸であることを知った。そこで、彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちの腰のおおいを作った。」 創世記 3 章 1～7 節

蛇（悪魔）は、まず人に嘘を言った。その実を食べても死なないと。そして、食べたら神のようになると誘惑しました。しかし、人は神の言われたことを知っていました。

神に逆らってその実を食べた時、神と人との関係が破れて、人は死ぬようになったのです。神の言われた通りにです。そして、この世に生きている間、神に逆らう、いわゆる罪の奴隷となり、悪いことをするようになったのです。人は、神が何を望み、何を望まないか知っているのです。しかし、罪の奴隷と化した人間は、悪魔から誘惑を受けて、悪いと知っていることをするようになったのです。その時以来、人類の全ての罪、また全ての悪と呼ばれるものが、人の心から出るようになったのです。

悪魔を滅ぼす神

しかし、神は、これらの出来事のすぐ後で、悪魔を滅ぼすため「罪と死からの救い主」を人に与えると言いました。神は、すぐにはその救い主をこの地上に遣わしませんでした。そのことばが創世記 3 章 15 節です。

「神である主は蛇（悪魔）に仰せられた。……『わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫とのあいだに、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。』」

悪魔を打ち砕く方、罪の結果である死を打ち破る方が来られる

救い主の来られる預言は旧約聖書に多く記されていますが、そのいくつかを。

「それから、主の使いは、再び天からアブラハムを呼んで、仰せられた。……あなたの子孫（イエス・キリスト）によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。あなたが私の声に聞きしなかったからである。』」

創世記 22 章 15～18 節

キリスト・イエスの誕生（マタイ 1 章 18～25 節）

「ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は『不思議な助言



神戸 K-waved で



名古屋中学校・高等学校で



バーベキューと聖書を読む会（高島市）

バーベキューと聖書を読む会（下松）

者、力ある神、永遠の父、平和の君』と呼ばれる。」
イザヤ 9 章 6 節

イエス・キリストの系図 42 代

救い主は、アブラハムの子孫、ダビデの子孫から生まれる。(マタイの福音書 1 章 1 ～ 17 節)

救い主は、どこで生まれる？

「イエスが、ヘロデ王の時代に、ユダヤのベツレヘムでお生まれになった時、見よ、東方の博士たちがエルサレムにやって来て、こう言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方はどこにおいでになりますか。私たちは、東の方でその方の星を見たので、拝みにまいりました。」それを聞いて、ヘロデ王は恐れ感った。エルサレム中の人も王と同様であった。そこで、王は、民の祭司長たち、学者たちをみな集めて、キリストはどこで生まれるのかと問いただした。彼らは王に言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者によってこう書かれているからです。『ユダの地、ベツレヘム。あなたはユダを治める者たちの中で、決して一番小さくはない。わたしの民イスラエルを治める支配者が、あなたから出るのだから。』」マタイ 2 章 1 ～ 6 節
※預言者ミカ 参照ミカ 5 章 2 節

ベツレヘムで生まれると、預言されていた人類の救い主 (ルカ 2 章 1 ～ 7 節)

「そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た。これは、クレニオがシリアの総督であったときの最初の住民登録であった。それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った。

ヨセフもガリラヤの町のナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上っていった。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、身重になっているいなづけのマリヤもいっしょに登録するためであった。ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、男子の初子を産んだ。それで、布に包んで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。」
ルカ 2 章 1 ～ 7 節

ここに書かれてあることはおとぎ話でしょうか？ それとも本当のことでしょうか？

聖書に書かれてあることはとても詳しい内容です。それも綿密に調べ上げて書かれた事柄です。キリスト（世の救い主）の誕生は、いわゆる、ゴスペル（良い知らせ）と呼ばれる新約聖書の最初の四つの書の中に書かれています。

それらは私たちが幼い頃から聞いていたイエス・キリストの誕生の話で、あたかも子どもたちだけが聞くおとぎ話のように考えられていたかもしれませんが、そうではないのです。

キリストの誕生、また、誕生後のキリストのことは、おとぎ話や作り話ではなく、人々が時間をかけて調べ尽くした内容です。イエス・キリストと一緒に生活した人たちの証言、イエス・キリストが行われたことを直接見た人たち、またイエスの話を直接聞いた人たちから聞いて書き留めた詳しいドキュメンタリーということがわかります。

ルカは医者でした

「私たちの間ですでに確信されている出来事については、初めからの目撃者で、みことばに仕える者となった人々が、私たちに伝えたその

とおりを、多くの人が記事にまとめて書き上げようと、すでに試みておりますので、私も、すべてのことを初めから綿密に調べておりますから、あなたのために、順序立てて書いて差し上げるのがよいと思います。尊敬するテオピロ殿。それによって、既に教えを受けられたことから、正確な事実であることをよくわかっていただきたいと存じます。」

ルカによる福音書 1 章 1～4 節

考えてみましょう。

これらの記録が現実かもしれないと。しかし、仮に現実であったとしても、果たして、そのような到底理解できないようなことを、人は信じることができるでしょうか？ 実際、日本の 99% に近い人々がこの良い知らせを「やっぱり、おとぎ話だよ」と考えています。なぜでしょう？

それは、聖書に記されている天と地の創造主なる神のことは、人間以上であって、神自身がそれぞれの人の心に直接教えてくださらない限り、理解できず、信じることはできないからです。正に、神を知ることは神の働き、神の業なのです。

それでは、誰がこの現実を、また真理を知ることができるのでしょうか？

そのことを、私は、初めから書いてきました。イエス・キリストのゴスペルが「もし、本当なら知りたい」その心が人であれば、その人は、創造主なる神、世の救い主なる神を知ることができ

るのです。それは、神が人に与えた約束だからです。

「捜しなさい。そうすれば見つかります。」

(マタイ 7 章 7 節)

「=わたしを知りたがってください。そうすれば、わたしが、あなたに、わたしのことを教えます」

終わりに

イエスの僕パウロが、ローマにいた兄弟姉妹たちへ書き送ったイエスの良い知らせです。それは、今日も同じです。

「今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理（神の霊の決まり）が、罪と死の原理（神の霊の決まり）から、あなたを解放したからです。

ローマ 8 章 1 節

【私の説明】神であるイエス・キリストが人となってこの世に来られ、すべての人の罪の罰を代わりに受け、死んで、三日後に生き返ってくださったことによって、誰でも、神の前に自分の罪を認めて悔い、イエスの身代わりの愛を心に受け取る時、はじめ人が悪魔に誘惑されて神に逆らい罪を犯すことによって死ぬようになった者が、全ての罪を赦され、罪無しとされ、死から解放され、神と一緒に、天国で永遠に生きるようにしていただくのです。

クリスマスおめでとうございます。



旅はまだ続く……

12月のLIVE Information

皆さんの近くであるようでしたら、家族の方や、お友達を誘って聞きに来て下さい。もちろん、お一人でも大歓迎です。神の愛、永遠の希望、永遠の命の希望を、一生懸命話し、歌わせていただきます。

- | | | | |
|---------|-----------------|--------------------------------|--------------------|
| 12月 7日 | 奥座敷でクリスマス・ランチョン | 大阪府阪南市箱作 2879-58 | 070-6680-0842 (辻井) |
| 12月 8日 | いずみホープチャペル | 大阪府和泉市肥子町 2 丁目 6-24 (JR 和泉府中駅) | 0725-46-8113 |
| 12月 15日 | 水口キリスト福音教会 | 滋賀県甲賀市水口町古城が丘 4-31 | 0748-62-5933 |

ザ・デイ / 森繁 昇

〒744-0019 山口県下松市桜町 2 丁目 17-24
FAX ▶ 0833-91-6492
E-mail ▶ thewindisblowing@hotmail.com
振替口座 ▶ 01330-4-93687 ザ・デイ

HP / thedaywill.com

Noboru Morishige
P.O.BOX 1666
KEAAU, HAWAII 96749 U.S.A
TEL ▶ 808-966-9252

